

令和4年2月18日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校開校を迎えて（39）

向春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

2月16日（水）には校外学習を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、校外での活動を中止し、オンラインでの活動としました。感染状況が落ち着きましたら、是非、子ども達と一緒に美術館にも行っていただきたいと思います。

次年度には東吉川小学校との統合を控えています。開校後の様子やご協力いただきたい事などを、前回まで（4/16付から2/10で計38）に加えて、これから少しずつお伝えしていきますので、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご確認ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（Ⅰ）オンラインでの校外学習

三木市立堀光美術館の企画展をオンラインで鑑賞しました。担当教職員がアナウンサーとなり、作家さんへのインタビューやクイズを盛り込みながら行いました。



作家さんへの質問は3人の児童が行ってくれました。質問の内容は以下の

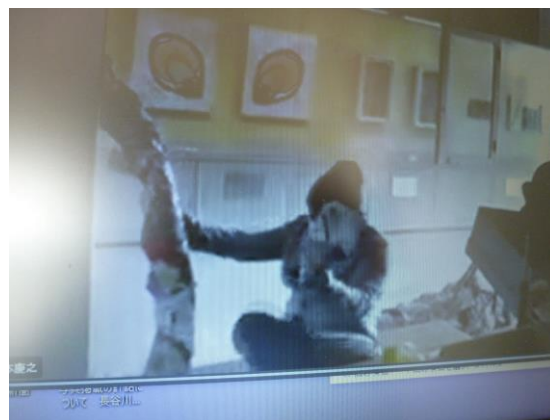
とおりで。

- 1 日本の新聞とイタリアの新聞を使って作品を作っておられましたが、他にはどんな国の新聞を使っておられますか。
- 2 なぜ、新聞を使おうと思ったのですか。
- 3 一つの作品を作るのに、どれぐらいかかりますか。

※作家さんからの回答は児童にお聞きください。



ワークショップでは、「龍のうろこ」を作りました。各自で色を塗ったり、メッセージを書いたりしました。なかよし班（たて割り班）で活動しましたので、高学年が低学年に教えてくれています。



作った「龍のうろこ」は、三木市立堀光美術館に届けました。作家さんとボランティアさんが、児童が作った「龍のうろこ」を紹介しながら作品を完成させてくれている様子もオンラインで繋ぎました。高田雄平展は2月27日（日）までの開催となっています。

(2) タブレットを活用した授業

2月15日（火）はタブレットを活用した授業を参観していただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策として、来校しての参観は中止としました。当日の授業の様子は動画で撮影していますので、各クラスのTeamsで視聴が可能です。

なお、動画を視聴いただける期間は2月18日（金）から2月20日（日）です。

加えて、授業のライブ配信と同様に視聴に係る配慮（下記参照）をお願いします。

- 授業をそのまま動画で撮影していますので、不具合もそのままとなっています。
例：タブレットが固まる、発表動画が作動しない、撮影画面が乱れる等
- 児童の発表が聞き取れない、友達と揉めるなどもそのままです。
補足：大きな声での発表ができない児童もいます。授業中に友達と意思の疎通が図れない事もあります。普段の様子です。
- 動画の録画等は控えてください。
補足：通常の参観日も写真撮影や動画撮影は控えていただいていますので、同様の対応をお願いします。

1年（生活科）



2年（音楽）



3年（総合的な学習）



4年（総合的な学習）



5年（道徳）



6年（総合的な学習）



- 1年：コラボノートの個別モードと共同モードを活用したお絵かきをしながらタブレット操作を学んでいます。
- 2年：「わらべうたに伴奏をつけよう」という学習です。タブレットが楽器になります。
- 3年：ピクチャーキッズ機能を利用して環境体験学習のまとめをしています。
- 4年：パワーポイントを活用して福祉学習のまとめを作成し発表しました。
- 5年：スカイメニューのポジショニング機能を活用して、考えや心の変化を読み取ります。
- 6年：基本的なキー操作も学び、プログラミング学習を行っています。

本校の教職員もタブレットの機能や指導方法を学んでいるところです。学校教育のすべてをタブレットで行うわけではありませんが、便利な文房具としてのタブレットを活用しながら、「個別最適化」の学びにつなげていきます。

(3) 放課後等教育事業について

まちづくり協議会が主催する「歴史ハイキング」(2/26)については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、「残念ですが中止にする」旨の連絡がありました。次年度には実施できるように準備を進めて頂いているようです。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

2月11日(金・祝)に「すぐーる」でお知らせしましたとおり、本校の教職員が新型コロナウイルスに感染しましたので20日まで出勤を控えています。保護者の皆様には日頃から感染症対策等にご理解・ご協力をいただいています事に改めて感謝します。

児童やその家族、学校関係者(教職員やその家族)の共通理解や協力体制があつてこそ、感染症対策が強化できると思います。毎朝の体調確認、「すぐーる」への返信、欠席の電話連絡等をきちんと行っていただいているからこそ、学びを継続できています。いつもありがとうございます。

なお、対応に迷われる場合は学校へご相談ください。よろしく申し上げます。

Q1: 朝の体調確認の返信について、忘れないように気をつけているのですが、家庭の状況により返信がどうしてもできない時があります。他の学校では、このような方法を取っていないのではないですか。

A1: 学校での体調確認の方法は、学校の規模や校舎の構造等により違っています。体調確認チェック表を毎朝提出し確認をしている学校でも、忘れた場合は学校で体温を測ります。本校も同様に、保護者からの返信メールが確認できずに登校している場合は昇降口で体温を測ってから教室に入るようにしています。感染症対策をしながら、学びを継続していくためには保護者のご協力が欠かせません、引き続き、ご協力をお願いします。

加えて、「すぐーる」での返信をお願いしているのは**登校の安全確認**を兼ねています。

7:00・・・ 「すぐーる」で体調確認メールを送信。

7:30までに・・・ 確認ボタンの返信状況を確認。

7:30～7:45・・・ 欠席の電話連絡を受ける。

7:50～8:00・・・ 徒歩通学児童が登校 7:55ぐらいにはすべての班が登校しています。

8:05～8:15・・・ 通学バスが到着 8:08ぐらいにはすべてのバスが到着します。

(確認ボタンの返信が確認できない児童は昇降口で体温を測定してから教室に入ります。)

確認ボタンと欠席連絡の照合を行い、バス停等で取り残されている児童の有無を確認。

8:20から・・・ 朝の会開始

※保護者のご協力のおかげで、登校時の安全確認が確実に行えています。

休み時間には子ども達が運動場で元気に遊んでいます。その姿を見るのがとても楽しみです。

本校はノーチャイムを導入していますが、昼休み終了時には音楽（「ととろ」）を流しています。音楽が聞こえると子ども達は音楽に合わせてながら校舎に

